

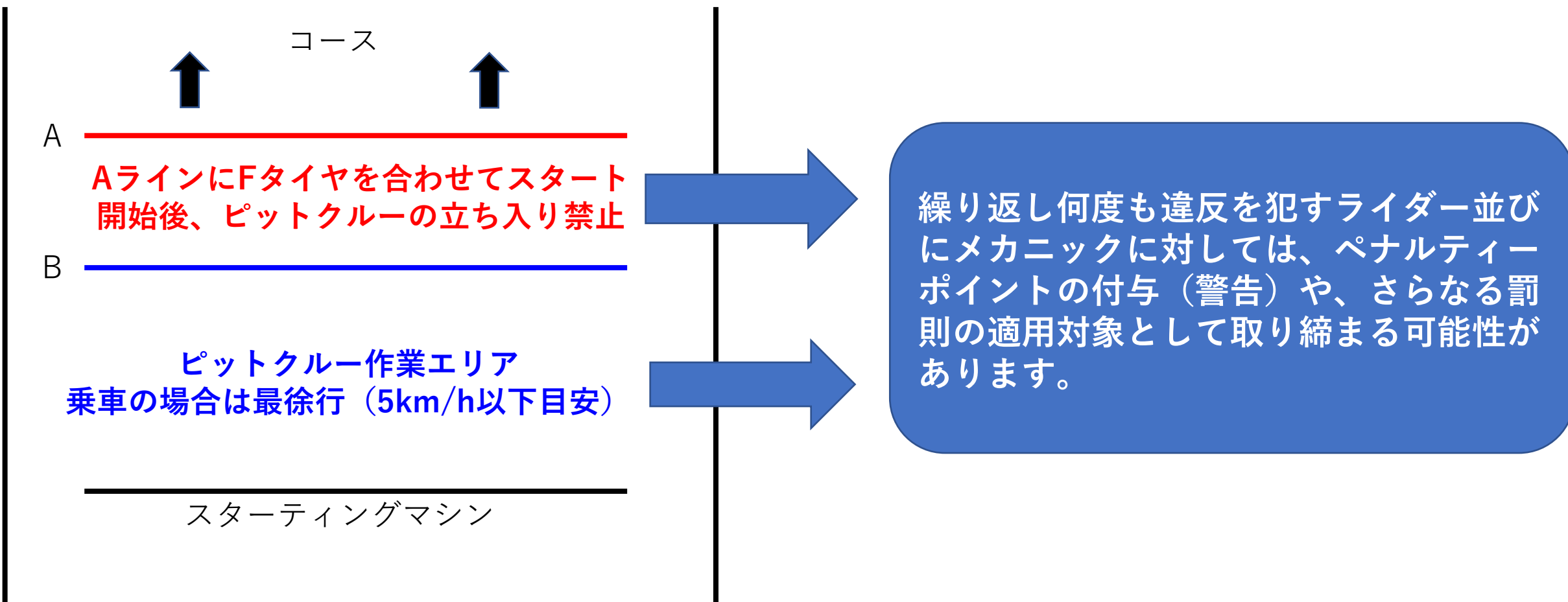
2021年3月
全日本モトクロス
規則変更に関する補足資料

MFJモトクロス委員会

スタート練習時のエリア制限

各大会の公式通知に記載

※以下の図は一例です。大会公式通知をご確認ください。



スタート練習に関する段階の踏み方

2021年 … 罰則対象化

ブリーフィング等にて告知を徹底します

2022年以降

状況悪化の場合 … **回数制限（例：練習回数は一律2回のみ）**

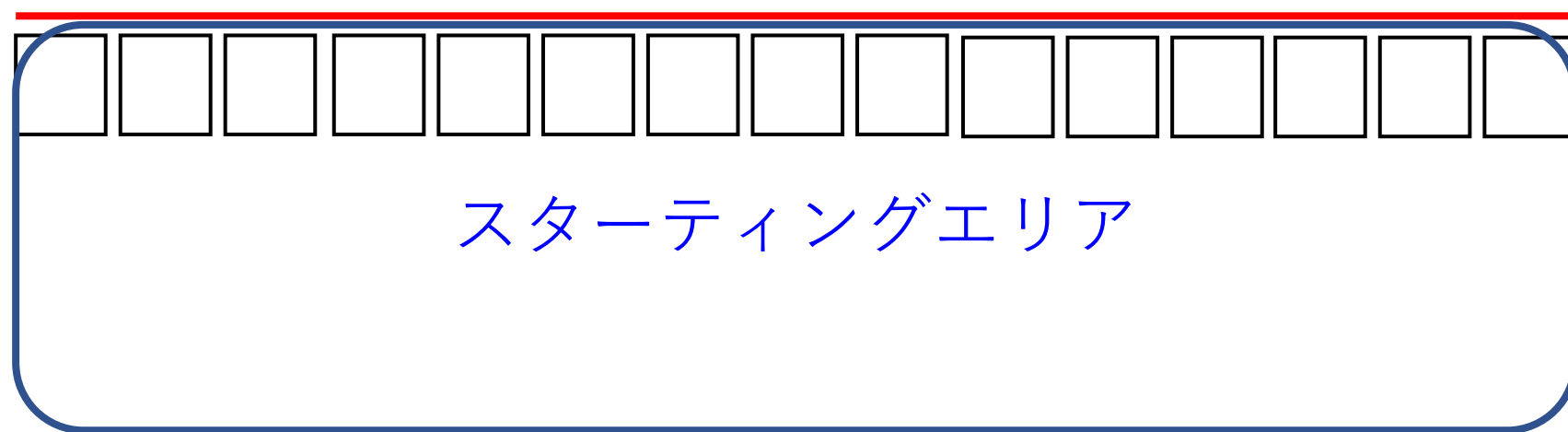
以降、さらなる危険性が認められた場合 … **スタート練習中止**

※あくまで現段階での方針です。

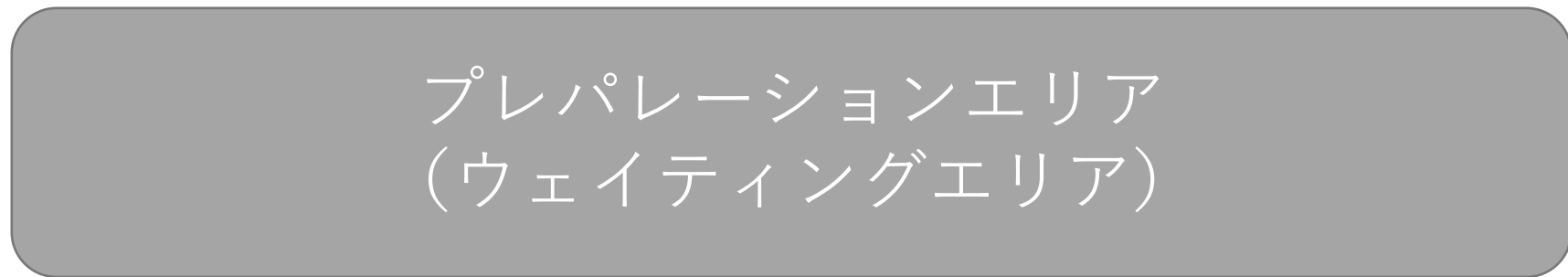
スタート前地ならし制限について (図)



コース (スタートレーン)



⇒スタートイングマシン
⇒スタートインググリッド



⇒バックボード

プレパレーションエリア
(ウェイティングエリア)

予選時の手順 (赤字=変更点)

1. 予選開始時刻10分前（または全員集合）をもってスターティングエリアへの入場開始
順番にスターティンググリッドを選択しマシンを入れる
※ピットクルーはグリッド後方で待機
※この段階では地ならし禁止
2. 最後尾ライダーが動いた時点でプレパレーションエリア閉鎖
3. 全ライダーがグリッドについていることを確認
4. 進行員より笛などによる合図が出る
5. 合図後、ライダーは自グリッドを地ならしすることができる
ピットクルーはグリッドへ立ち入ることができる
※ピットクルーによる地ならしはできません

予選時の手順 (赤字=変更点)

6. コースクリアを確認後、グリーンフラッグまたはボードでエンジン始動の合図を掲示
7. エンジン始動の合図で、ライダーとオフィシャル以外は全員退去 (ピットクルー退去)
8. 1分間のウォーミングアップ
9. 15秒ボード提示 (15秒間)
- 10.5秒ボード掲示 オフィシャル退去
- 11.5秒ボード掲示後5~10秒でスタート

決勝時の手順 **(赤字=変更点)**

1. 決勝開始予定時刻の10分前（または全員集合）をもって、スターティングエリアへの入場開始
2. リザーブを含まない最後尾ライダーが動いた時点で、プレパレーションエリア閉鎖
3. 全ライダーがグリッドについていることを確認
- 4. 合図により、ライダーによる地ならしの時間が開始される**
5. コースクリアの確認と**地ならし時間の終了**をもって、グリーンフラッグまたはボードでエンジン始動の合図を掲示

決勝時の手順 2 (赤字=変更点)

5. 規定時間経過後、端グリッドのライダーより、順番にサイテイングラップ開始の合図が与えられる
6. 最後のライダーがサイテイングラップ開始の合図を受ける
- 7. 当該ライダーとマシンが自グリッドに存在する場合に限り、ピットクルーはグリッドに立ち入り可能**
 - ※サイテイングラップ中、ピットクルーはグリッド立入禁止**
 - ※いかなる場合にも、ピットクルーは地ならしできません**
8. サイテイングラップ終了時刻までに、ライダーとオフィシャル以外の全員はスタートエリアより退去します
9. 以降、スタートまで予選時と同様